

学籍番号	氏 名	担 当 教 員	テ ー マ
M27-0048C	林 海羅	大曾根 匡 先生	これでオシャレ専大生！ コーディネート提案システム

1. 研究目的

私は以前、彼女とのデートで着ていくコーディネートに困ったことがある。なぜなら、私はコーディネート初心者であり、今まで制服中心の生活であったために洋服の知識がなかったからである。そこで専修大学生のコーディネート初心者を対象に、おすすめのコーディネート提案するシステムを制作したいと考えた。これにより洋服の知識がない人でも、自分の希望するコーディネートを実際に試着している気分味わうことができる。

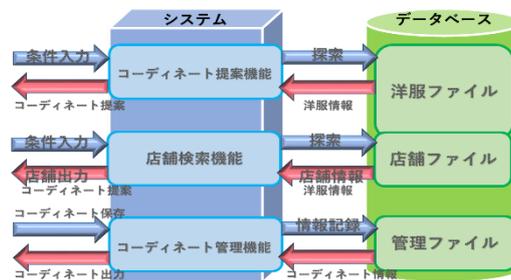


図1 システム概要図

2. システム概要

本システムは、自動でコーディネート提案するシステムである。そのシステム概要を図1に示す。このシステムには、以下の3つの機能をもたせることにした。

(1) コーディネート提案機能：ユーザーがコーディネートに関する希望を入力すると、希望に合ったコーディネート提案する機能である。その希望入力画面を図2に、提案したコーディネート出力画面を図3に示す。

(2) コーディネート管理機能：過去のコーディネートいつでも見返すことができる機能である。

(3) 店舗検索機能：地域とブランドを入力すると、よりふさわしいボトムスを購入できる店舗を検索する機能である。



図2 希望入力画面

3. 実現方法

コーディネート提案機能は、以下のアルゴリズムで実現した。

- ① 各洋服を表1の季節毎洋服ファイルに登録する。
- ② 気温やカラーなど、ユーザーの希望と合致するトップスを季節毎洋服ファイルから順に検索する。
- ③ 合致したトップスにチェックをつけ、その中で最高点のトップスを決定する。
- ④ カラーコーディネート理論を用いて、カラーコーディネートファイルからトップスに最も合う色のボトムスを決定する。



図3 コーディネート出力画面

表1 季節毎洋服ファイル

トップス	カラー			最低気温	最高気温	場所			チェック
	黒	白	茶...			A	B	C...	
シャツ1	100			25	35	100	100		1
シャツ2		100		20	30			100	
シャツ3				20	35	100	100		
セーター1	100			10	20		100	100	1
ニット1		100		5	20		100	100	

4. 研究成果

- (1) コーディネート提案機能の実現により、最適なコーディネート提案することができた。
- (2) 店舗検索機能の実現により、手持ちの洋服に合う新たな洋服を提案することができた。

5. 残された課題

- (1) コーディネート管理機能が未完なので、それを完成させる。
- (2) トップスとボトムスだけでなく、シューズや小物なども提案できるようにしたい。

キーワード	コーディネート、色彩理論、ファッション、情報検索、画像処理				
種類	システム開発	手法	情報検索	データ源	Web サイト
使用ハード	パソコン	使用ソフト	Visual Studio	使用言語	Visual Basic

